

僕の

愛した
艦娘

あい

ADULT ONLY

500N!

僕の愛した艦娘



あ...

あ...

気持ち
良いですか
提督?

高雄がついて
いますから
怖くないですよ

うう...

我慢は身体に
良くないですから

うう...
うわ...
うわ...
うわ...
うわ...
うわ...

あ...

高雄の...♡

がが...
はは...
はは...
はは...

うわ...
うわ...
うわ...
うわ...

あ...
あ...
あ...
あ...









うんうん
たか...♡

いーぽこ
出ましたね♡

おちんちん
スッキリ
しました？



あ...!!

あ...!!

いや...
あの...
これは...

一度は
落ち着いたん
だけど...



高雄を
見ていたら
また...



仕方ないですね...
それじゃこのまま

『はじめて...
しちやいま...
しゅつか...?』

た...
たかち...

あ...♡

— 偵察機より入電！

「ワレ敵艦隊ヲ

発見セリ！」

「ワレ敵艦隊ヲ

発見セリ！」

提督！お休みの
ところ申し訳ありませんが
今すぐブリッジへ！

艦隊の指揮を
お願いします！

深海棲艦……！！

ごめん
高雄……！ぼく
行かないや！

君は待機！
何かあれば
連絡するから！

はい！
ご武運を

本当に
ごめんっ！

もっ……



室将

私の手とお口で
気持ちよくなっちゃい
ましょつか？

それじゃあ
いつもみたいにな

おちんちん
苦しいんです
よね……

あっ

高雄……♡

恥ずかしいですよっ

あっ……♡もっ……

こゝろなご固へごっ……♡

提督……♡♡♡

た……高雄……っ

高雄……おお……♡





鎮守府の風紀を
乱しているという
情報があったのでね

監視カメラを
設置させて
もらっていた

知っの通り
提督と艦娘との
恋愛は固く
禁じられている

…彼には期待して
いたのだが残念だ



部下に手を
出すような男
だったとは

少年だからとタカを
くくっていた私も
悪かった…

彼には提督職を
退いてもらう他

—そんなっ



彼は鎮守府にとって
必要な人材です

彼を失う事は
軍にとつての
損益に……!!

罰を与えるのなら
私に……!

見てて高雄…

私……………!!

ほく立派な
提督になるよ

夢だったんだ
この海を…
平和な海に…

中将殿……
お願いしますっ

私のせいでは……

何卒…
何卒ご再考を…!!

高雄君

落ち着きたまえ

何も今すべて
どろどろしてあげて
言う話ではない

も…
申し訳
ありません…

ですが彼はその…
本当に優秀な提督
なんです

うむ
理解している
つもりだ

我々としても
彼を手放したくは
ない

ギンッ

そしてそれは
貴重な戦力である
君もまた同様だよ

ギンッ

…一つだけ
丸くおさめる
方法がある

幸いこの件を知っているのはこのワシだけだ

ワシがこの情報を握りつづせば

誰も君たちの関係を知る事はできん

彼も君も今までとなんら変わる事なく一緒にいられるという訳だ

!

おあっ

—ただし…だ
高雄君

握りつぶす
という事は
私がリスクを
背負うという事だ

ワシにも旨みが
なければ…
なあ？

分かるだろう？

ハイ…

実は君の事は
前々から
気になって
いたんだよ

ギブアンドテイクで
いこうじゃあないか

どうだね？

ん？

何を……

あの…

おっしゃってこそ
意味が…

バタン…



はあ

はあ

冗談は
おやめください
……っ！

何をなさるんです
中将殿……やめっ……

っ……！

大人しく……
しろっ！

キッス



冗談などでは
ないさ……！

はあ

はあ

君が相手を
してくれれば
黙っていてや
言ってるので
ないか……っ

はあ

むっ
びっ
っ……

ちゅっ
っ……

っ
っ！！

やっ……

離っ



やめてっ!!

小僧が
どうなっても
いいのっ!!

どどど



断るといふなら
さっさと部屋を
出ていきたまえ

彼が提督を
やめる事に
なるだけだ
死ぬ訳じゃない

確か彼は貧民の
出だったな...

今のご時世...

あんなガキが

他に仕事を

見つけられるとも

思えんが...

君と関係を持つ
ために職を失
可哀想な話だが

むに...

どうするか



よし…そうだ…
それでいい…

何…悪い
ようにはせんさ

はあ…
はあ…

はあ…
はあ…

おほっ♡

見事な乳房だ♡
これはたまらん…

あのがきが夢中
なるのも頷けるな

くく

っ！

はあ…
はあ…

はあ…
はあ…





本当に
約束していただいたもの
ですね…

むっ…

私が…

相手をすれば…
提督は…



勿論だとも

ハハハ

!!
!!



っ…!!

んんんんん!!

んんんんん…

汚い…!!

入ってこないで…

いざ…

いざああああ!!

ちゅるる

ちゅる

ちゅるる
ちゅるる

たすけて…

提督…



よ...

キスだけで...
息子が期待で
はちきれそつだよ
こりゃ
一発出して
おいた方が
良いか...

ふはっ♡
甘露♡
甘露♡
ハッハッ
カチャ
カチャ

とりあえず
その可愛い
お口で抜いて
くれんか

むわ...



んんん...



なに...これ...

色も形も提督のと全然

何してんの
おっちゃんじゃらんか
ほれ



小僧に
しとったみたい
愛おしそうにねぶって
くれたまえよ



もっと奥まで…
こうだろっつ!!



苦んで生臭い…

ええい…
まだるっしい…



でもやらなきゃ…提督が…

何の匂い…吐き…



おおおおお
いいぞあ…
いいロマンコだ
高雄君…



小僧の短小
チンポじゃ
こんなところまで
届くまいっ

喉の奥まで…っ
ほれっ!
こうだっ

おはっ

まずは口と胃に
マーキング完了
……と……

全部ワシの
匂いで上書きして
やるからな

はあ……っ

は

は

はあ……っ

はのお……

何……？

私……

なんか……変……

ん？

そろそろ効いて
きたか？

おおおう
いい感じに牝の匂いを
漂わせて……♡

頭がボーッと……

身体が……あつい……

効いて……

力が……

入らない……

うん……

何……？

何……を

ん……



…なに

気持ち良くなれる
薬で感度が上がってる
だけだ

きんぐん♡

さつき君が
飲んだ飲み物に
混ぜて
おいたんだが…

どうだね
凄い効き目だろう

!

こんな男で…
気持ちよく
なんか…

や…う
そんなの…う

ん♡

君のために使って
やったんだぞ？

あ♡♡
感じたくないっ



やめて…っ

♡♡♡

あ!



なにせワシのチンポは
小僧のと違って
極太だからな

ん♡♡

ほ♡

ん♡♡

こっちは…
よくほ…
おかん…

ち♡

どうだね？
段違いの快樂
だろっ？

聞こえてないか…

よっぽど良かった
みたいだな…

わたし…っ

イっちぢや…

では
ワシも…
楽しませて
もらつとするか…

おうおう…♪
こんな涎を
たらして
ひくひくと男を
誘つて…

肉厚だし
こいつは
気持ち良さ
そつだ

え…？

……？

待つ…

くちゅ

くちゅ

あ…♡
くちゅ

はっ

はっ

んっ？

んっ

んっ

ほっ……！

ずん

ずん
ずん
ずん

ずん



おお…
狭くてトロトロ…

良いマンコだぞ
高雄君…っ

ずん



いやっ
抜いてえっ！

ずん

ずん

ずん

むっ？出血
してる
ではないか

ハハハ
なんだ、小僧
まだ通じてお
かったのか…

お前を
女にしてやったのは
このワシだ…ッ

処女膜を
ぶち破った
チンポはこれだッ

あゝ

ほのっ
とじたっ

太くて
固いだろっ

ああ

ああ

ああ

ああ

なんで…！なんで私…気持ちよく…ッ

あなの

あのガキの
短小チンポじゃ…ッ

ほっ

あゝ

あゝ

あゝ…気持ちよく…

このまま
ワシの形にッ

あなの
中古マンロー
っつやん

初めて
あなの

満足できんようい
なっつしまっかまなっ
ははははは=

おおっ

絡みついてきて



このけしからん乳で…
男を…
あのがきを誘惑したのか

うっん
いい具合だ…う

いやらしい女だ…
はあ…うっんうっん

ちゅわんちゅわん♡

ぽんぽん!

ぽんぽん!

ぽんぽん!

本当に
いいマンコだ
高雄君ツツ♡♡

あー

あー

ぽんぽん。

ぽんぽん

あ

が…
我慢できんっ

ズルズル……

もじり……

奥まで……っ

やっ……っ
深い…深いイイッ

ズルズル
ズルズル

奥まで

あ

気持ちいいか!
好きでもない男に
処女を奪われて
感じてるのかっ

いっちゃっ…

イキたくないの

精子を
搾りださっ…

たさ…

締めつけおっ…

がっ

ズルズル

そんなに膣内に
ぶちまけて欲しいならっ

お望み通り…

濃いのを

ずっ

あゝ

あゝ

あゝ

ずっ

ずっ

たっ…

あゝ

あゝ

あゝ

しっかり
受け止め…♡

おっ…

いやああ
やめてっ

あゝ

イクッ…
射精する…♡

え…っ

嫌っ

外に…っ

射精する…っ

あゝ

あゝ

あゝ





あぁあ
あぁあ♡♡♡

あぁあ
あぁあ

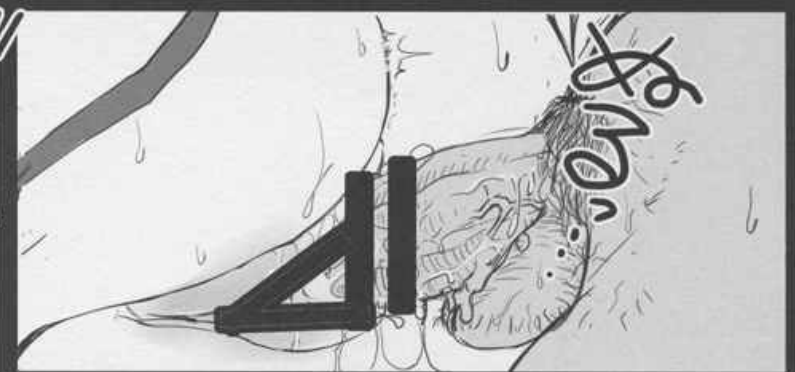
あぁあ
あぁあ

あぁあ

あぁあ
あぁあ

あぁあ

あぁあ



実に良かったよ
高雄君

これで契約は
成立だ

はっ
はっ
ピクッ。。

はっ

ピクッ。。

ニほっ。。

君の大事な
提督のためにも
今後ともよろしく
頼むよ

~~~~~

~~~~~  
~~~~~

どうも。愛上陸のWAONの方です。

去年の夏のコピー本をようやくオフセ化する事ができました。  
「秋には出します」と言っておきながら  
一年以上放置してしまいました。  
(何でこんなかかったんや…)

高雄が好きです！しっかりしてるけど、  
ちょっと抜けてるところが可愛いお姉さんって感じでたまりません。  
そんな高雄が寝取られてしまう展開がストライクなので、  
越前さんに頼み込んでネーム描いてもらいました。

実はこの話は前編で、後編のネームが去年の夏コミの  
時点で越前さんにあげてもらっています。

本当にやりたかったのは  
少年提督に隠れておっさんに寝取られ続ける  
後半部分で、なんで愛宕が高雄のピンチを  
スルーしてるのかなんかもその辺で分かるんですけど、  
描きあげられる日は果たしてくるのでしょうか。

(WAON)

目まで吹っ飛ばすつもりでケツを蹴らないと  
一生かかって何も完成しないんじゃないのがという  
WAON君のロータターぶりに毎度疲れ果てる件。  
残業手当下さい。

あとネーム描かせるだけ描かせておいて  
後編描かろーとかまんた鬼だ！

(越前)

## [僕の愛した艦娘]

発行日：2015 8・16

発行：50on！

発行者：愛上陸 (WAON・越前)

印刷：POWER SEEDS様

連絡先：aiueokall3@gmail.com

pixiv：<http://pixiv.me/aiueokall3>

ブログ：<http://aiueoka50on.blog.fc2.com/>

ワニマガジン社のCOMICXEROSに  
掲載させてもらいました。

これからも描かせてもらえる  
みたいなので、

よければ読んでやって下さい。